

A low-angle, close-up photograph of children's legs and feet as they run across a lush green lawn. The children are wearing various athletic shoes and colorful clothing. The text 'KINDAI CARELINK' is overlaid in large white letters on the left side of the image.

KINDAI CARELINK

February.2024 Vol.37

KINDAI UNIVERSITY HOSPITAL 地域連携広報誌

小児科・思春期科
主任教授

杉本 圭相

Keisuke Sugimoto



私の専門領域は腎臓病、周期性発熱などの自己炎症性疾患、若年性特発性関節炎、全身性エリテマトーデスなどのリウマチ疾患、夜尿症、起立性調節障害、そして心身症です。個々の症状や生活背景を把握し、それに基づいた最適な治療プランを提案しています。特に心身症や不定愁訴を主訴とする患者さんには、個別面談や臨床心理士と連携し、心のケアに焦点を当てています。今後も、地域のクリニックの医師には積極的に協力し、地域全体の医療水準向上に貢献します。



Instagram



note

【 すくナビ 】

「健康について知ってもらうことで、こどもたちの幸せと明るい未来を守る社会を目指して」をコンセプトに、こどもの健康に関する情報を発信しています。



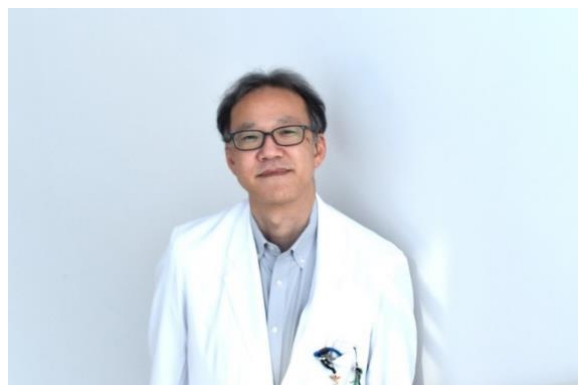
こどもの心臓病（先天性心疾患、心雑音、不整脈、胸痛、失神など）全般を診療しています。さらに、先天性心疾患の成人期、先天性心疾患の妊娠・出産の診療も専門としています。胎児の心臓病を診断する専門性の高い胎児心エコー外来も行っており、遠方の妊婦様には遠隔診断を地域医療機関と協力して行っています。このように胎児から大人まで患者さんの一生にこころを寄せる診療を行っていますので、遠慮なくご紹介ください。

稲村 昇 Noboru Inamura



血液疾患としては、血小板減少症、再生不良性貧血、白血病、悪性リンパ腫、そして神経芽腫や骨肉腫等の悪性固形腫瘍の治療をしています。造血器腫瘍は日本小児がん研究グループの臨床研究に参加しており、固形腫瘍は外科系関連科と連携した集学的治療を行っています。また、骨髓・さい帯血バンクの移植認定施設であり、小児がんの治療成績は飛躍的に向上しています。治療に伴う後遺症を最小限にした治癒を目指した診療を行っています。

坂田 尚己 Naoki Sakata



月曜日の小児科循環器外来と金曜日の小児循環器成人外来を担当しています。先天性心疾患や川崎病とその後遺症に関して子どもから成人まで診療にあたっています。また、循環器内科と協力して心房中隔欠損や動脈管開存のカテーテル治療も積極的に行っています。心雑音や不整脈、心不全を疑う症状、学校検診からの精査など気になることがあればお気軽にご紹介ください。

丸谷 怜 Satoshi Marutani

私は小児循環器と胎児心臓病を専門としております。循環器外来では、健診等で心雑音や心電図異常を指摘されたお子さん、川崎病等の外来通院が必要なお子さんに、診察と検査を行い結果を丁寧にご説明致します。胎児心臓病外来では、精査を必要とされた方は勿論、ご兄弟や親御様が先天性心疾患を有されている方や出生前に胎児心臓の精査を希望された方に、高性能のエコー機器で検査を施行し、画像を供覧しながら詳しくご説明させていただいております。ご希望の患者さんがおられましたら是非ご紹介ください。

今岡 のり Nori Imaoka



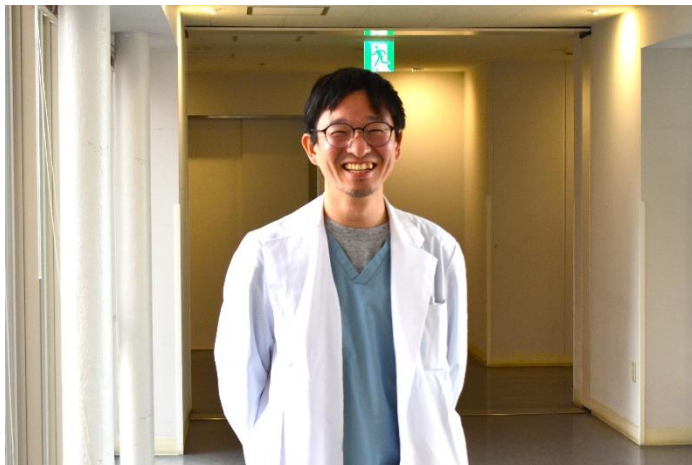
この20年間でこどものアレルギーの診療状況は大きく変貌しました。端的にいうと気管支喘息が減り、アトピー性皮膚炎と食物アレルギーが増えました。私は、アレルギー専門医として難治性、または診断困難な食物アレルギーを数多く診療してきました。また最近、多数発売されたアトピー性皮膚炎の新薬を組み合わせることで重症の方も診療しています。これら「令和のアレルギー」のうち、先生方が患者さんとその親御さんに明るい未来を提示することができず、お困りの患者さんがいらっしゃいましたら、ご紹介いただければ幸いです。

竹村 豊 Yutaka Takemura



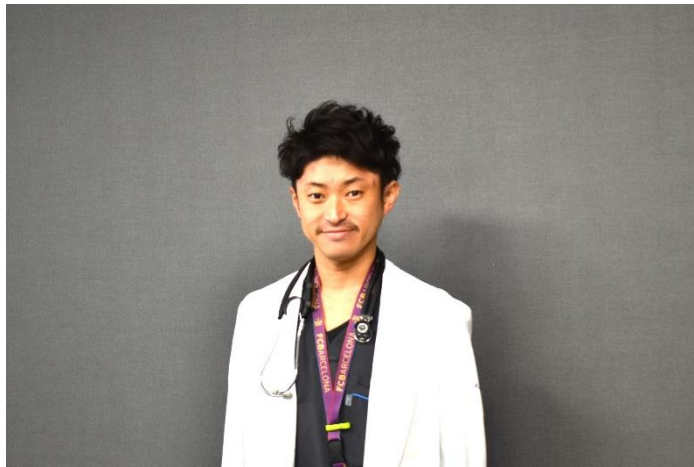
私は小児科腎臓専門医・指導医として、小児の腎疾患や膠原病の診断と治療を行っています。小児の腎臓病は成人と異なる特徴や原因があり、専門的な知識と経験が必要です。また、小児の腎臓病は慢性的な経過をたどることが多く、家族や学校との連携も重要です。私は患者さんやご家族とのコミュニケーションを大切に、心身ともに健やかに成長できるようにサポートしています。小児の腎臓病や高血圧は、早期発見・早期治療が大切です。気軽にご紹介ください。

宮崎 紘平 Kohei Miyazaki



私は小児アレルギー疾患（食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、気管支喘息、アレルギー性鼻炎）の診断／治療に力を入れて、外来診療をしています。患者さん一人ひとりに丁寧に時間をかけ、疾患に対する理解に努めています。クリニック/診療所に通院されているアレルギー患者さんで、お困りの方がいれば、お気軽にご紹介頂ければ幸いです。紹介理由に重症度は関係ありません。精一杯、患者さんの生活の質の向上に貢献できるよう努めますのでよろしくお願いいたします。

益海 大樹 Hiroki Masumi



私は、先天性心疾患などの循環器病を中心に診療する一方で、起立性調節障害（OD）を循環器的な側面から診療しています。

ODは自律神経失調が主原因とされる一方で、胸部レントゲン写真で心陰影が小さいという共通点があります。心臓MRIを用いた私の研究でも、心室容積は小さく、心拍出量も低値という結果でした。私の外来では、OD患児それぞれの循環動態を評価し、患児に合った治療を検討させていただきます。

西 孝輔 Kosuke Nishi



私の外来では、神経発達症や心身症を主に診ています。私たちは成長に伴い、まずは家庭、そして小さな社会から大きな社会に移っていく中で様々なことを要求され、そしてそれは複雑多様化します。なんとか自分なりに対処（工夫）しますが、どうしてもなくなると心身共に疲弊し様々な症状が出現します。周囲に理解してもらい、また自分も自分のことを知り、自分に合った工夫を見つけられるお手伝いできれば幸いです。

龍神 雅子 Masako Ryujin



私は小児腎臓疾患を専門としています。外来では、検尿異常の患者さんや、繰り返す尿路感染の原因となる尿路奇形の精密検査とフォローアップに注力しております。病棟業務に従事する時間も多いため、外来から入院までの精査加療をスムーズに行うとともに、重症の患者さんやご家族と密にコミュニケーションをとり、納得感のある診療を受けていただけるように心掛けております。何卒宜しくお願い致します。

森本 優一 Yuichi Morimoto



専門は進行性家族性肝内胆汁うっ滞症やアラジール症候群などの遺伝性胆汁うっ滞症、炎症性腸疾患であるクローン病や潰瘍性大腸炎、好酸球性消化管障害、腸管ベーチェットです。特に炎症性腸疾患は発症の低年齢化も加わり増加の一途をたどっています。また、腹痛や食欲不振、嘔気などで生活の質が大きく損なわれる機能性ディスペプシアや過敏性腸症候群も増加しており、治療に難渋している子どもたち、肥満や脂肪肝といった代謝性疾患の診療も幅広く行っています。

近藤 宏樹 Hiroki Kondo



小児内分泌領域を専門とし、思春期早発症や低身長、甲状腺疾患などを多く診療しております。

学校での健康診断で、身長の伸び過ぎ、伸びが悪いや体重の増えすぎなどを指摘された場合には、お気軽にご紹介ください。

宮原 由起 Yuki Miyahara



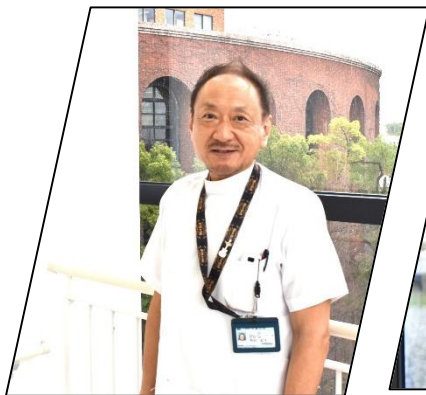
神経疾患・発達障害・心身症（不登校・摂食障害）・起立性調節障害などを専門に診ています。

最も力を入れているのは発達障害（診断を含む）です。専門にしてから20年以上になります。今は1歳台から30歳台まで診ています。結婚し、子どもと一緒に来院される方もおられます。

それぞれの年代で特徴的な困りごとがありますので、成人になってからのことも考えながら、今どのようにしたらいいかなどの相談をしています。

柳田 英彦 Hidehiko Yanagida

NICUのプロフェッショナルたち



和田 紀久
Norihisa Wada



小西 悠平
Yuhei Konishi



久家 沙希那
Sakina Kuge



笹井 美伶
Mirei Sasai

これまで30年以上、新生児医療に従事してきました。NICUでは低出生体重児を中心に、重症呼吸障害に対する一酸化窒素吸入療法、重症新生児仮死に対する低体温療法、持続血液濾過など、年間200例以上の新生児を診療しています。外来ではNICUを退院したお子さんのフォローアップを行い、出生前コンサルタント小児科医として妊娠中の方への情報提供や、身体障害者福祉法指定医師として診断書作成も担っています。

私は医師になり17年になりますが、そのうち12年間、新生児医療に従事してきました。NICUでは早産・低出生体重児を中心に、先天性心疾患、重症新生児仮死・胎便吸引症候群・低酸素性虚血性脳症、染色体異常などの生まれながらにして病気をもつ患児やそのご家族を支援し、元気に退院できる様に日々診療を行っています。退院後は、外来で発育フォローアップを行い、お子さんの成長を家族とともに見守りながら子育てに不安を抱えておられるご家族に寄り添い適切なアドバイスができる様心がけています。

周産期・新生児医学会の新生児専門医を目指して研修中で、金曜日のNICUフォローアップ外来を担当しております。NICUを退院された患者さんの成長や発達を含めて診察を行っています。患者さんの診察だけでなく、ご家族の不安も解消できるように努めております。NICU退院後のフォローアップが必要な患者さんがおられましたら、いつでもご紹介お待ちしております。

周産期・新生児医学会の新生児専門医を目指して研修中です。NICUでは早産・低出生体重児や先天性心疾患など、周産期に特有の疾患を持つお子さんの診療を行なっています。赤ちゃんが元気に、可能な限り早くご家族の元へ帰ることを目標に赤ちゃんのご家族を中心とした医療を提供できるよう努力しております。外来では当院小児科の腎臓、アレルギー、循環器グループなどの専門医、眼科などの他科とも連携した診療を行っています。

★はご紹介患者さんの予約枠があります。

		月	火	水	木	金
小児一般	AM	★杉本 圭相 ★坂田 尚己 ★丸谷 伶 ★竹村 豊	★益海 大樹 ★今岡 のり ★龍神 雅子	★竹村 豊 ★坂田 尚己 ★宮崎 紘平 長井 恵	★杉本 圭相 ★宮崎 紘平 ★西 孝輔 ★益海 大樹	★杉本 圭相 龍神 雅子 ★森本 優一
	PM	★杉本 圭相 坂田 尚己 丸谷 伶 竹村 豊	益海 大樹 今岡 のり 龍神 雅子	竹村 豊 坂田 尚己 宮崎 紘平 長井 恵	杉本 圭相 宮崎 紘平 西 孝輔 益海 大樹	★杉本 圭相 龍神 雅子 森本 優一
アレルギー	AM	★竹村 豊	★益海 大樹	★竹村 豊 長井 恵	★益海 大樹	
	PM	竹村 豊	益海 大樹	竹村 豊 長井 恵	益海 大樹	
栄養・消化器 《※第2・4週のみ》	AM	近藤 宏樹				
	PM					
血液腫瘍	AM	★坂田 尚己		★坂田 尚己		
	PM	坂田 尚己		坂田 尚己		
腎・膠原病 【夜尿症】	AM	★杉本 圭相		★宮崎 紘平	★杉本 圭相 宮崎 紘平	★杉本 圭相 ★森本 優一
	PM	★杉本 圭相		宮崎 紘平	★杉本 圭相 宮崎 紘平	★杉本 圭相 森本 優一
神経	AM					柳田 英彦
	PM					★柳田 英彦
代謝・内分泌 《※第1・2・4・5週》	AM		★宮原 由起			
	PM		★宮原 由起			
発達障害・心身症 《※完全予約制》	AM		★龍神 雅子			龍神 雅子 柳田 英彦
	PM		龍神 雅子		DQ外来(2・4週)	龍神 雅子 ★柳田 英彦
NICU	AM			交替制		交替制
	PM					
小児科 【乳児健診・予防接種外来】	AM					
	PM	交替制【乳児健診】 (14:00－16:00)		交替制 【予防接種外来】	宮崎 紘平 【予防接種外来】 (1・3・5週15:00-16:00)	交替制 【予防接種外来】
循環器	AM	★丸谷 伶	★稲村 昇 ★今岡 のり		西 孝輔	
	PM	丸谷 伶	稲村 昇 今岡 のり 丸谷 伶		西 孝輔	
胎児心臓病外来 《※完全予約制》	AM	★稲村 昇 ★今岡 のり				
	PM	★稲村 昇 ★今岡 のり		★稲村 昇 ★今岡 のり		
ダウン症体操 外来 《※完全予約制》	AM				担当医(月1回)	
	PM				担当医(月1回)	
成人先天性心疾患外来 《2階 心臓外科外来》	AM					★稲村 昇(1・3・5週) ★丸谷 伶(2・4週)
	PM					稲村 昇(1・3・5週) 丸谷 伶(2・4週)

